

報道関係者 各位

2019年12月27日

浜松〈ゆうゆうの里〉ご入居者
“彫刻家”古川三千雄様”直撃インタビュー！

古川様は81歳。ご入居前から彫刻、水彩画を趣味とされており、現在、個展などを開催するなど精力的な活動を続けております。そんな古川様を訪問しました。



【今回インタビューを受けてくださった古川様】



【2018年1月19日「ねんりんピック」

金賞受賞作品標題：「遊び疲れ？」】

1. 趣味のきっかけ

古川様が彫刻を始めたのは、35歳の時。体調を崩され入院し、同室の彫刻を趣味とされていた方から勧められたのがきっかけだそうです。その後、木彫り同好会を発足し、今では専用の作業場兼倉庫を借り、45年間多くの作品を掘り続けています。材料となる木は楠が主で台風などで神社の木が倒れたりすると同好会の仲間達とチェーンソーをもって駆け付け、材料を確保しています（もちろん許可を得て）。そのため、作業場兼倉庫には10年分くらいの材料があるそうです。

一方、水彩画は、木彫り同好会のお仲間に水彩画を趣味とされている方がいらっしゃり、70歳の時に始められました。こちらも自らを“後に引けないタイプ”と分析するように10年以上、継続されています。

2. 現在の活動と生活

木彫りを始めたころは、スプーンや野菜、果物などを彫っていましたが、年々スケールが大きくなり、今では大きな彫り物に集中しています。

その精力的な活動の成果物は、ねんりんピック*注1の静岡県代表作に選ばれています。また、毎年、個展を開いたり、大小さまざまな展覧会に出品しており、今年は12回も開催したり、参加しました。

中でも数年続けている地元の信用金庫での個展は、信用金庫のお客様や職員にも大好評で地域に大いに貢献しています。その他、自らの車を移動美術館と称して地域のお祭りや学校の文化祭にも参加しています。因みに古川様の車の番号は“19-19”ご自分で選んだわけではありませんが、まさに古川様の性格“イクイク”を表しておりました。

ここで古川様の基本的な一週間の活動を紹介します。

- ラジオ体操 : 毎朝6時30分(ゆうゆうの仲間と)
- 卓球 : 毎週火曜日(ゆうゆうのサークル)
- 水彩画 : 毎週水曜日(外部の仲間と)
- 彫刻 : 毎週木曜日(外部の仲間と)
- 歩くこと : 週2~3回 1日5,000歩

このように活発に活動できるのは(ゆうゆうの里)に入居したからと嬉しいお言葉もいただきました。

3. 最後に

古川様とお話をしていて、人生の大先輩として多くの“名言”をいただきました。ご紹介します。

- ・彫刻も水彩画は趣味ではなく仕事です！
- ・木を彫ること、絵を書くこと、個展を開催することなど全てやっているのではなくやらせていただいている。いつも感謝の気持ちです。
- ・いつも目的を持っている。
- ・運動をしなきゃだめだ！

介護の世界に“生涯発展”という言葉がありますが、古川様はまさに体現してらっしゃると感動しました。約1時30分のインタビュー時間が“あっという間”に過ぎてしまうほど楽しいひと時でした。


最後に古川様にお願いします。“水彩画はまだ賞をとれない。”とお話しされていましたが、頑張って、是非、水彩画でも賞を取ってください。

*注1ねんりんピック

「ねんりんピック」の愛称で親しまれている「全国健康福祉祭」は、60歳以上のご高齢の方々を中心としたスポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典で、ふれあいと活力ある長寿社会の形成を目的としています。期間中はスポーツや文化種目をはじめ、健康や福祉に関する多彩なイベントが開催され、地域や世代を超えた交流が広がっています。

(インタビュアー：調査企画室 室長 夏目芳宏)

※「ゆうゆうコミュニティブログ in 浜松」に古川様の活動が掲載されています

 走る！木彫り移動美術館 (2019年1月14日)

HP : <http://yuyunosato-blog.sakura.ne.jp/hamamatsu/2019/01/post-665.html>

自刻像...僕の青春時代 (2019年3月13日)

HP : <http://yuyunosato-blog.sakura.ne.jp/hamamatsu/2019/03/post-686.html>

◆ 会社概要

財団名：一般財団法人 日本老人福祉財団

理事長：青木 雅人

設立：1973（昭和48）年

事業：介護付き有料老人ホーム〈ゆうゆうの里〉を全国7か所（佐倉、湯河原、伊豆高原、浜松、京都、大阪、神戸）で運営。

特徴：今年創立46年目を迎え、有料老人ホーム運営事業者の中では歴史が長い。自立の時期に入居して頂き、最期まで暮らせる住まい（終の棲家）を提供。1施設あたり平均300戸を超える大型施設のCCRC「高齢者コミュニティ」を展開している。

H P：<https://jscwo.jp/>

<報道関係者からのお問い合わせ先>

一般財団法人 日本老人福祉財団 本部 調査企画室兼サービス支援部 富田

T E L：03-3662-3611

E-mail：tomita-ak@yuyunosato.or.jp